九州地方

名前

問1　農産物の生産統計において、サトウキビの生産量や、マンゴー、菊（電照菊）の出荷量が全国トップクラスである都道府県はどこか、名称を答えなさい。（2014年 沖縄県公立入試 類似）

1. 宮崎県
2. 沖縄県
3. 鹿児島県
4. 高知県

問2　地形図において大規模なくぼ地として示される地形で、火山の噴火活動によって形成された円形や馬蹄（ばてい）形の地形を何といいますか。（2020年 群馬県公立入試 類似）

1. 扇状地
2. 盆地
3. 火口
4. カルデラ

問3　大分県において、水力や風力などの再生可能エネルギーが導入されている一方で、火力発電による発電量が年間13,500百万kWhを超えるほど大きな割合を占めている背景として、最も適切なものはどれですか。（2026年 秋田県公立入試 類似）

1. 沿岸部に新産業都市に指定された鉄鋼業や石油化学工業などの重化学工業が集まっているため
2. 周辺の県に比べて人口が極めて多く、家庭用電力の消費が全国トップクラスであるため
3. 温泉資源の保護を目的として、地熱発電を含む火力以外の発電施設の建設が制限されているため
4. 急峻な地形が多く、大規模な太陽光発電や水力発電の建設に適した土地が不足しているため

問4　鹿児島県の農業産出額の構成を他の都道府県と比較したとき、米や野菜の割合が小さく、ある部門が全体の半分以上という極めて高い割合を占めているという特徴があります。この背景と、その部門に該当する内容の組み合わせとして最も適切なものはどれか。（2017年 滋賀県公立入試 類似）

1. 冬でも温暖な気候を活かして、ビニールハウスを用いたピーマンやなすの促成栽培が盛んになった。
2. 広大な平野と冷涼な気候を活かし、大規模な機械化による小麦やてんさいの栽培が盛んになった。
3. 夏の降水量が少ない気候を利用し、オリーブやレモンなどの果樹栽培が盛んになった。
4. シラス台地が広がり稲作に適さない土地が多かったため、肉用牛や豚などの畜産が盛んになった。

問5　九州地方南部に広がる「シラス台地」と呼ばれる火山灰の台地において、大規模な稲作よりも豚や鶏などの畜産業が盛んに行われてきた理由として、最も適切なものはどれですか。（2016年 高知県公立入試 類似）

1. 火山灰が堆積した地層は水はけが良すぎて、稲作に必要な水を保持することが困難であったため
2. 大規模な灌漑設備を整えるよりも、家畜の餌となるトウモロコシの栽培の方が容易であったため
3. シラス台地は標高が高く、夏季の気温が稲の成長に必要な水準まで上がらないため
4. 台地の土壌に塩分が多く含まれており、塩害に弱い稲の栽培が不可能であったため

問6　宮崎平野などの冬でも温暖な地域において、ビニールハウスなどを活用して行われる農業の特徴として、最も適切な説明はどれですか。（2024年 徳島県公立入試 類似）

1. 温暖な気候条件を利用して野菜の成長を早め、通常の収穫期よりも出荷時期を前倒しする栽培方法
2. 冬の寒さを利用して野菜を凍結保存し、年間を通じて安定した供給を可能にする栽培方法
3. ビニールハウス等を使用せず、その土地の自然な気候周期に従って収穫を行う栽培方法
4. 高冷地の涼しい気候を利用して野菜の成長を遅らせ、出荷時期をあえて後ろにずらす栽培方法

問7　九州の北西から日本海へ流れ込む対馬海流は、日本の気候、特に冬の日本海側の気象に大きな影響を与えています。この暖流が冬に大量の雪をもたらす仕組みを説明したものとして、最も適切なものはどれか。（2019年 埼玉県公立入試 類似）

1. 暖流によって海水が冷やされることで上昇気流が抑えられ、乾いた風が吹き抜ける際に、山地で急激に冷却されて結晶化した雪が降る。
2. 寒流と暖流がぶつかることで濃い霧が発生し、その湿った空気が季節風によって内陸へと運ばれることで雪へと変化する。
3. 暖流である対馬海流の上空で、大陸からの冷たく乾燥した季節風が水蒸気を蓄えて湿った空気となり、山脈にぶつかって雪を降らせる。
4. 対馬海流の影響で冬でも海面温度が下がらないため、低気圧が急速に発達しやすくなり、日本海沿岸にだけ局地的な大雨をもたらす。

問8　九州地方の各県の産業を比較した統計資料において、豚の飼育頭数やきゅうりの生産量、製造品出荷額が一定の規模を有し、かつ「地熱発電量」が約823百万kWhと非常に多く、全国的にも上位に位置する県はどこか、名称を答えなさい。（2024年 愛知県公立入試 類似）

1. 福岡県
2. 鹿児島県
3. 大分県
4. 宮崎県

問9　九州地方の各県の地理的特徴を説明した次の記述のうち、佐賀県について正しく述べたものはどれですか。（2025年 静岡県公立入試 類似）

1. 九州地方の東側に位置し、瀬戸内海と太平洋の両方に面しており、リアス海岸での真珠養殖などが盛んである。
2. 九州地方の中央部に位置し、世界最大級のカルデラを持つ活火山や、広大な盆地が広がっている。
3. 北部の玄界灘側と南部の有明海側で、それぞれ異なる海岸地形や水産業の特色を持っている。
4. 九州地方の西端に位置し、五島列島などの多くの島々やリアス海岸によって非常に長い海岸線を持っている。

問10　宮崎県において、農業産出額に占める畜産の割合が他の都道府県と比較して際立って高い理由として、自然環境や土地利用の背景をふまえた説明として最も適切なものはどれですか。（2018年 岩手県公立入試 類似）

1. 大消費地である東京圏に隣接しており、鮮度が重要な生乳や精肉を短時間で出荷できる有利な立地条件にあるため。
2. 冬の寒さが厳しく、ビニールハウスを利用した施設園芸農業よりも、室内で行う畜産業の方が効率が良いため。
3. 広大なシラス台地が広がり水田稲作に適さない土地が多いため、広域な土地を利用した家畜の飼育が行われてきた。
4. 年間を通して降水量が極めて少なく乾燥しているため、農作物の栽培よりも家畜の管理に適している。

問11　宮崎県と鹿児島県にまたがる地域において、大規模な台地が形成された主な要因として正しいものはどれか。（2018年 岩手県公立入試 類似）

1. 海岸沿いの平地が波の浸食を受け、平坦な地形が取り残されたため。
2. 過去の火山活動にともなう噴出物が、地表を厚く覆ったため。
3. 河川が運んできた土砂が河口付近に堆積し、地殻変動で隆起したため。
4. 冬の季節風によって運ばれた黄砂が、長期間にわたって堆積したため。

問12　日本の南西部に位置する沖縄県の行政の中心地であり、県庁所在地となっている都市を選択肢から選びなさい。（2024年 大阪府公立入試 類似）

1. 弘前市
2. 松本市
3. 那覇市
4. 浜松市

問13　九州地方に位置し、阿蘇山周辺や平野部、干拓地などを活かした農業が盛んで、全国トップクラスの農業産出額を誇り、特に野菜の生産額が多い県はどこですか。（2026年 徳島県公立入試 類似）

1. 愛媛県
2. 長野県
3. 高知県
4. 熊本県